

めいしん四季伝

株式会社めいしんグループ 2025 年 12 月 5 日 発行

神の樹と呼ばれている パウダルコの魅力



「パウダルコ (Pau d' Arco)」という樹木をご存じでしょうか。パウダルコとは、南米原産のノウゼンカズラ科の樹木で、別名「ラパチョ」「タヒボ」とも呼ばれます。古くから南米の先住民によって“神の樹”として大切にされ、樹皮を煎じて飲むことで、体調を整え、感染症予防や疲労回復などの目的に利用されてきました。



主な有効成分

パウダルコの樹皮には、健康維持に役立つ植物成分が豊富に含まれています。

◆ラパコール (Lapachol) ◆

抗菌・抗酸化作用があり、体の老化や炎症を抑える働きがあるとされる。

◆β-ラパコン (β-Lapachone) ◆

免疫調整作用を持ち、細胞のエネ

ルギー代謝を助けると報告されている。

◆フラボノイド類◆

強い抗酸化作用を持ち、生活習慣病の予防に役立つ可能性がある。

パウダルコは、米国や欧州でハーブ治療として鎮痛薬、抗酸化、緩下、駆虫薬、抗細菌、抗真菌、抗ウイルス、抗炎症として用いられています。また、その緩下作用は消化管に吸着している毒性物質と一緒に排除すると考えられています。さらに風邪やインフルエンザ、^{ばいどく}梅毒、がん、呼吸器障害、^{しゅちよう}腫脹、皮膚潰瘍形成、^{せきり}赤痢、消化器系不全、関節炎、前立腺炎、循環器系障害等には、内服、外用の両方で用いられています。



飲み方と伝統的な利用法

パウダルコの樹皮を乾燥させ、煎じて「ラパチョ茶」として飲用するのが一般的です。疲労時や体調不良時、免疫力を高めたい時などに利用されています。

飲用方法の目安

- ・ 樹皮 2～3g を約 500ml の水で 15～20 分煮出す。
 - ・ 1 日 1～2 杯を目安に飲用する。
- 味はやや渋みがあるため、ハチミツなどで甘味を加えると飲みやすくなります。

【注意事項】

- ・ 高用量摂取で肝機能への影響が報告されているため、摂りすぎに注意する。
- ・ 妊娠中・授乳中の方は使用を避ける。
- ・ 薬を服用中の方(特に抗凝固薬^{こうぎょうこやく})は医師に相談の上で使用するこ

と。パウダルコは、現代医学的にはまだ研究段階の部分も多いですが、多くの働きが期待されています。自然の力を取り入れながら、心身のバランスを整える一助として活用してみてはいかがでしょうか。

ご意見・ご質問等ありましたら、担当者までお問い合わせ下さい。



0120-205-480 (受付時間 8:00 ～ 17:00)

TEL:052-950-3220

FAX:052-950-3221

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-2-7 錦センタービル9階



株式会社めいしんグループ
MEISHIN-GROUP CO.,LTD